

第28回鏡地域審議会発言要旨

委員	事務局
八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員の推薦について	
<p>できれば、今までどおり、猿渡会長にお願いしたいと思いますが。 「お願いしますとの声あり」</p>	
<p>わかりました。みなさんのお声がありましたので、今までどおり、私が八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員として、頑張っていきたいと思います。それではよろしくございますか。</p>	
<p>異議なし</p>	
住民自治によるまちづくり行動計画(後期)について	
<p>いいですか。事務局にひとつお伺します。この後期計画は、どういった規模で計画を立てられたのか、鏡地域や太田郷地域は人口が多いですね。地域によっては人口が少ない地域もあります。だいたいどれくらいを想定してこの計画を立てられていますか。</p>	<p>基本的には、小学校区を基礎としています。</p>
<p>そうすると、鏡地域には4校の小学校があります。4校区で考えるのですか。</p>	<p>いいえ。鏡の場合には、鏡はひとつということで、一年間を掛けて設立準備委員会で話し合い、鏡地域協議会を立ち上げた経緯がございます。たしかに鏡には、3地域ございます。しかし、皆様方の話し合いにより、鏡はひとつにまとまるんだという意見が大勢を占めて現在の形になりました。</p>
<p>現状では、事業を実施していて、難しい場面があります。あまりにも範囲が広すぎて、まとまらない。まだ浸透していないからだとは思いますが、色んな意見が出て、結局は空回りになっています。それをどうやって解消するのかという場合に、どれくらいの規模を想定して後期計画を立てていくのかというのが、基本だと思えます。それをお尋ねしたところです。</p>	<p>前期計画は、5年の計画で出来ておりまして、既に4年が経過しております。鏡地域の場合は、今年4月に地域協議会を立ち上げていらっしゃいます。後期の計画は、前期を踏まえて次のステップに入っていきますので、私たち行政が下支えをしていく形が、当然盛り込まれていきます。</p>
<p>パートナーシップのやり方は、コミュニティーセンターを中心にやっていくということなんですが、行政の関わり方は、アドバイザーをそこに置いてということですが、鏡地域の場合、どのようになりますか。</p>	<p>現在、鏡の場合には公民館主事が2名いらっしゃいます。八代市の各地域で職員体制は統一的ではありません。出張所と公民館がある地域、公民館しかない地域、支所がある地域などがあります。基本的にひとつのコミュニティーセンターに1名の職員に統一をしようと思っています。ただし、鏡の場合は支所がございますので、他の地域よりも職員との連携という点では、環境が整うのではないかと考えております。</p>

第28回鏡地域審議会発言要旨

委員	事務局
<p>鏡地域は、4つの小学校区がひとつになって、地域協議会を作っていますが、他の地域は、どのようになっていますか。</p>	<p>他の大きな地域では、太田郷校区もひとつの協議会です。前期計画では、原則としてひとつの小学校校区で1協議会としておりましたが、それぞれの地域の状況に応じて、それぞれの地域で協議会が立ち上げられています。</p>
<p>鏡町は、区長会及び設立準備委員会でひとつにまとまろうと決めました。大きい地域や小さい地域、八代市内にはいろいろございますが、21ある協議会のひとつが鏡町です。</p>	<p>鏡の場合には、4つの小学校区を1地域ととらえて、経緯は定かではないですが、取りまとめていただいておりますので、それに基づいて進めていくということになります。</p>
<p>私は、活動の中で、旧市いろいろな公民館に行きます。どの公民館も大変きれいです。鏡の場合は、小さいのが一館ってということで、みなさんご苦労が多いんじゃないかなと思います。</p>	<p>それぞれの地域の広さはまちまちです。極端に言いますと泉地域はあの広さがありますが、一地域としてとらえています。鏡地域の何倍もの広さを持っています。ただ人口で見ると少ないです。そういうことで、地域の広狭の問題もあれば、人口の多寡の問題もあります。そういうことを踏まえながら各地域でどのように進めていくか判断していただいておりますので、その中で私たち行政は、パートナーとして各地域協議会の下支えをしていながら、一緒にまちづくりを進めていきたいと思いますという方向性を持っております。</p>
<p>前期の報告の中で、ボランティアだけでは熱は入らないというのがありますけれども、ボランティア精神がなければ、長続きしない。賃金を支払えば「やる」、支払わなければ「やらない」という難しい部分があると思います。財政支援という形で、バランスを取りながら支援していかれると思いますけど、地域協議会が永続するための施策をしっかりと考えていただいて、住民の皆さんが喜んで協力できるようにしていただきたいなと思います。</p>	<p>ありがとうございます。私たちも後期計画の中で、どうやって進めていくかの具体的な施策を決めているわけではございませんが、地域に安定した財政支援が出来るような形で取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>現在各地域協議会からヒアリング調査を行っております。なかでも各部会長等の役員に報酬がないんですが、わずかでもいいので、そのところを考慮してもらえないだろうかという意見を一番多くいただいております。</p> <p>そういった意見を反映できるように努力をしていきたいと考えています。</p>
<p>仕事をしている方は時間がなくて出来ないんです。だから時間がある方にやってもらうしかないんじゃないですか。</p>	<p>「まちづくり」の場合は、業務云々としてではなく、自分たちが出来る時に出来ることを協力しながら一緒にやってみようということなんです。</p> <p>極端に言うと若い働き盛りの方々が常時参加するということは難しいと思います。これは鏡地域だけでなく他の地域でも同様です。ただ、このような若い世代が出来る部分で協力していただければ大きな輪が出来ていきます。</p> <p>「まちづくり」への取り組み方は地域で話し合いながら、出来るだけ参加しやすい方向を見出していただきたいと思いますと思っています。</p>

第28回鏡地域審議会発言要旨

委員	事務局
アドバイザーはどうなっていますか。	アドバイザーは市の職員を当てております。鏡の場合は、鏡支所の係長がアドバイザーの役割を持っていますし、コーディネーターとして公民館主事が実務的な支援を行っています。
コミュニティーセンターのセンター長や地元雇用職員は行政の職員なんですかね。	まず、センター長についてですが、これは指定管理制度によりコミュニティーセンターの運営を受けた場合には、センター長がいますが、この事業を進めるにあたり、当初は部分的な業務委託から進めようと思っています。部分委託の場合は、センター長ではなく市の職員がセンター長に代わる立場でセンター長の役割を果たします。
部分委託の場合は身分は市役所の職員になるんですね。センター長の場合は市の職員以外になりますよね。	センター長の場合は地元の職員になります。
その費用は？	部分委託の場合はその業務に見合った委託料としてお支払いいたします。
それは、地域協議会への一括交付金に入ってくるんですか。	別枠の委託業務への委託料としてお支払します。
地域協議会には入ってこないんですか？	まちづくり協議会と委託契約を結びますので、協議会にお支払します。出来るだけ、地域の活動に充てられるように考えています。
行政の職員が私たちにどれだけ近づいてくれるかだと思います。行政の方々が私たちにわかりやすく説明するなど、身近に接していただければと思います。それが私たちを動かす力になると思います。	そうですね、公民館では収益をあげる活動は基本的に出来ませんので、公民館をコミュニティーセンターにして、地域でも収益を上げることが出来、地域活動として充実させるようにしていきたいと思っています。その上で地域活動を楽しみながら行えるようになれば、地域活動も活発になっていくんじゃないでしょうか。
軌道に乗るまでは、色々な支援は必要ですね。	
各公民館で色々なイベントがあっっています。そういうイベントを活発化させるためにも、ある程度の支援をお願いしたい	

第28回鏡地域審議会発言要旨

委員	事務局
<p>なかなか変えるということは難しいんじゃないでしょうか。</p>	<p>それが今回の後期計画に盛り込んでいく大きな柱になっています。</p>
<p>現在、高齢化社会という問題がありますが、老人会の組織もどんどん人が減っている状態です。区の老人会はあるのに町や市の老人会に所属しないというのがあるみたいです。そういうのに少し活をいれないといかん。</p>	<p>先日、老人クラブさんの会合にお邪魔して、お話をさせていただいたんですが、いわゆる団塊の世代の方々は、地域に帰属しなくて、会社のなかで社会を形成していらっしゃった方々が多く見受けられます。遊びやボランティア活動も会社単位でやっていたので、なかなか地域に帰属する意識が希薄である、その方々に地域活動に参加してもらうためには、どうやっていけばいいのか。そのなかで、その方々の興味があるサークルを作るとか迎える側の努力も必要ではないかと思えます。</p>
<p>私は、その団塊の世代ですが、その中に居ましても、何が地域で行われているのかが解らないというのが現実ではないでしょうか。</p>	
<p>「まちづくり」は、なかなか浸透しないですね。地域が広すぎるんでしょうか。事務局には、「まちづくり」のビジョンを示していただけませんか。何をしたいから「住民自治によるまちづくり」を推進しているのか。</p>	<p>現状の行政への依存度を抑えるというか、もっと多くの住民に地域活動に参画してもらおうのが大きな課題です。</p>
<p>意味が解らないんです。</p>	
<p>「今までどおり事業を行ってください」と言えば、それで終わりになるんですが、現状は今までどおりですよ。</p>	
<p>だから、餌がないんですよ。参画してもらうためには餌が必要なんです。</p>	<p>ちょっとよろしいでしょうか。資料にもありますが、「仲間と加って、語って、自分たちのまちづくり計画を！」作成していくのが、後期計画の柱です。それをどのように行っていくかを住民と行政が一緒になって計画作りを行っていただくとおもっています。</p>
<p>現状でみんな不満もなく、成り立っているんですよ。将来のことをあんまり考えていないんです。</p>	
<p>以前は、婦人会や老人会の組織がしっかり機能していて、まちづくりとかに協力していたんですが、現在では、組織が弱体化して機能しなくなった。自分たちの世代のせいなのかは、解らないんですが、なんて言っているのか。</p>	

第28回鏡地域審議会発言要旨

委員	事務局
<p>いいですか。最後に、子ども会と高齢者が触れ合う機会を作って活動している区もあります。こういうことを大事にしていかなければと思います。</p>	
<p>後期計画の策定には、色々な課題もあり、大変だとは思いますが、事務局には頑張って策定していただきたいと思います。</p>	
<p>八代市の特定検診の実施状況について</p>	
<p>意見なし</p>	
<p>八代市組織機構の再編について</p>	
<p>担当課は組織再編でご苦労なさっているともいますが、あそこがやっているからとか右へ習いで、全地域を同様に再編するのではなく、やっぱり地域の状況、人口数などの色々な問題がありますので、そのあたりの状況を踏まえて、大事にするべきところは大事にするということをお願いしたいと思います。</p>	<p>当然一律ということではなく、地域の状況は色々ありますので、その辺を見ながら再編を進めていきたいと思います。</p>
<p>新市建設計画の変更方針について</p>	
<p>ちょっと質問いいですか。資料の2ページに「主な対象事業例」というのがありますが、進捗状況を教えてください。</p>	<p>鏡地域ですと、鏡消防署の地料にあててあります。事業としては4億7千万円程度です。全体では、平成27年度からこれまで106億円ほど合併特例債を事業に活用させていただいております。各事業のチェックというより、各年度で許された起債の枠がございますので、それをみながら財政当局で新市建設計画に基づいている事業は、出来るだけ有利な特例債を利用していますので、進捗率をお示しするのは難しいです。</p>
<p>借りるんですね。借りたものは返さなければいけない。15年間も返していくんですね。どれくらいの期間ですか。</p>	<p>期間は、事業によって期間が変わりますが、10年、13年、15年というふうになります。</p>
<p>心配になってきます。これから若い人の負担を考えると。</p>	<p>地方自治体が借金をする場合には、枠内という取り決めがございます。枠内で適正に財政計画の中で行っていきますので、ご心配ですが、そこは誠実に行っていきます。 財源的には交付税がございますので、借りたものをそのまま返すのではなく、そのうちの7割が交付税措置ということで国の方から手当てされます。</p>